

日本発達障害ネットワーク公開講演会

一人ひとりの豊かな人生のために今、できること ～思春期の対応を中心に～

日時：2009年4月5日(日) 10:00-16:00 (開場9:30)

会場：大阪医科大学附属看護専門学校 講堂

2007年12月、国連において

毎年4月2日を「世界自閉症啓発デー(WAAD)」とすることが定められました。

日本発達障害ネットワークでは関係団体とともに、世界自閉症啓発デーの制定の機に、4月2日からの一週間(4月2日～8日)を、国内における「発達障害啓発週間」とし、発達障害について、広く国民に周知することにより、発達障害のある人とその家族への理解と支援の輪が広がるよう、「発達障害の支援を考える議員連盟(超党派による国会議員137名が加盟)」や国及び地方公共団体とも連携し、全国各地の発達障害のある人やその家族や支援者の皆様に呼びかけ、各種のイベント等を展開することを計画しています。その一環として、大阪では公開講演会を企画しました。

ここ数年、特別支援教育や発達障害者支援の体制整備は格段に進展したといえます。しかし、一人ひとりの発達障害のある当事者・家族が実感できる位、支援が行きわたっているかと言えば、まだまだの状況であり、特に思春期、青年期に対する理解と支援はこれからの課題です。

今回の公開講演会では、発達障害のある人の思春期、青年期の現状や課題を共有し、発達障害のある人が、豊かな人生をおくるために、今できることは何か、参加者とともに考えていきたいと思えます。

多くの方のご来場をお待ちしています。

参加費：

一般参加者 4000円

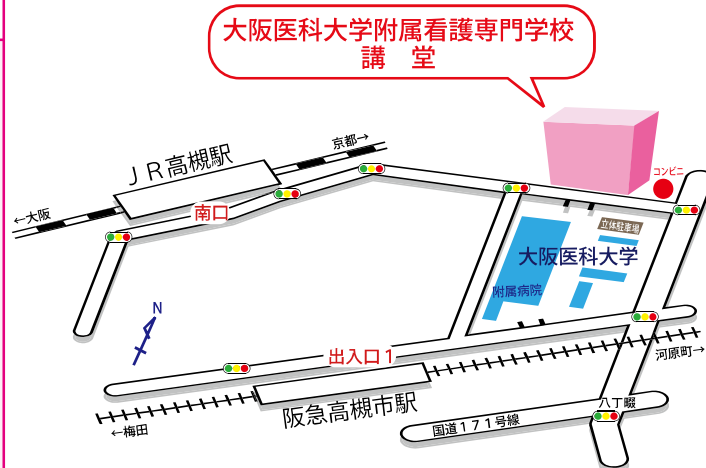
JDDネット会員

職能団体の会員 4000円

当事者団体の会員 3000円

定員：250名

(定員に達し次第受付を終了させていただきます)



交通：JR東海道線(京都線) 高槻駅下車 徒歩8分
阪急京都線 高槻市駅下車 徒歩5分

主催：日本発達障害ネットワーク(JDDネット)
共催：大阪医科大学LDセンター
後援：厚生労働省(予定)、文部科学省(予定)

プログラム

- 9:30- 開 場
- 10:00-10:15 開演挨拶「発達障害啓発週間の意義」
柘植 雅義(兵庫教育大学大学院教授・日本発達障害ネットワーク理事)
- 10:15-11:15 講演1:「高機能広汎性発達障害はどこでつまづくのか」
ニキ リンコ(翻訳家)
- 11:15-12:30 講演2「思春期・青年期のADHDへの関わり」
岩坂 英巳(奈良教育大学教授)
- 12:30-13:30 昼休憩
- 13:30-14:45 講演3「豊かな青年期を見据えて、今、大切なこと」
竹田 契一(大阪医科大学LDセンター顧問・日本発達障害ネットワーク理事)
- 14:45-15:00 休憩
- 15:00-16:15 講演4「特別支援教育に望むこと」
品川 裕香(教育ジャーナリスト)

申込方法

一般参加の場合

参加ご希望の方は ①住所 ②氏名 ③電話番号 ④所属 を明記の上、往復はがきかE-mailで一人ずつお申込みください。(締め切り3月20日)

1.往復はがき送り先:

〒569-8686 高槻市大学町2-7 大阪医科大学LDセンター
お申込みを受け付けましたら、受付番号を返信用はがきにてご連絡いたします。

2.E-mail: jddnetkouenkai@gmail.com JDDネット大阪
お申込みを受け付けましたら、受付番号をメールにてご連絡いたします。

3.参加費(4000円)は当日受付にて、お支払いください。

4.定員になり次第、受け付けをしめきります。

日本発達障害ネットワーク会員団体の会員の場合

1.当事者団体の会員は、各団体を通しての申込みとなります。各団体にお問合せください。
参加費(3000円)は当日受付にて、お支払いください。

2.大阪府作業療法士会の会員(他県士会員)の方は、生涯教育ポイントが申請できます。
作業療法士で参加希望の方は、大阪府作業療法士会事務局へ ①氏名 ②所属 ③会員番号を明記し、メールでお申し込みください。参加費(4000円)は当日受付にて、お支払いください。

3.職能団体の会員の方で更新ポイントを申請されない方は、上記の一般参加の場合の方法でお申込みください。参加費(4000円)は当日受付にて、お支払いください。

<<問合せ先>> 090-1714-9674 (JDDネット大阪 公開講演会担当)